

歳出予算事業概要書

款	項	目	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	30000000	
						うち復活額	一般財源	調整結果額			
09	教育費										
	07	同和教育費									
		01 同和教育総務費	1,229	1,082	583	583	0	0			
大事業	034	人権教育推進活性化事業									
中事業	00										
小事業	00										
細事業	0										
			財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		実施計画	
				0	437	0	0	146		実施計画計上額	
1. 事業の概要と必要性						節			本年度の財源内訳		
【事業の概要】 部落差別をはじめあらゆる差別をなくすため、町民に対し人権尊重思想の普及高揚を図るため講演会等を実施します。 人権フォーラム 6月27日(日)予定 講師: 露の新治さん 同和教育推進大会 10月24日(日)予定 講師: 吉岡 綾さん 部落問題懇談会 年7回実施予定 同和教育講座 部落推進委員を対象に年1回予定						区分			金額		
【事業の必要性】 一人ひとりの人権が尊重され、平等な権利のもとに生活するためには、人権問題に対する正しい認識を持つことが必要です。						金額			金額		
2. 根拠法令						8 報償費			432		
湯梨浜町部落差別撤廃とあらゆる差別をなくする条例						9 旅費			88		
3. 用地の状況						11 需用費			63		
4. 基本計画との関連						12 役務費					
【第1次総合計画】次代を担う心豊かな人が育つ、あらゆる差別をなくする総合計画						13 委託料					
5. 本年度の計画効果						14 使用料及び賃借料					
【今年度の事業内容】継続事業 人権フォーラム 講演会 同和教育推進大会 講演会と自主研究発表会 部落問題懇談会(年7回) 同和教育講座(年1回)						18 備品購入費					
【効果】 広く町民に、人権尊重思想の普及高揚を図るための研修、情報提供、広報活動を行うことで、人権尊重の重要性を再認識し、部落問題・人権問題を自分の問題として捉え、一人でも多くの人に対して学ぶ機会となります。						6. 財源の説明					
						【県支出金】					
						人権啓発活動委託金(対象事業: 人権フォーラム、同和教育推進大会)					
						(講師謝金350,000円 + 講師旅費87,840円) × 10/10			437千円		
						【一般財源】			146千円		
目的別											
性質別											